

要請番号 (JL01222A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	A204 防災・災害対策	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

国家経済開発庁 ボランティア調整局

2) 配属機関名（日本語）

ベンゲット州ラ・トリニダード町役場 災害危機軽減管理
事務所

3) 任地（ベンゲット州 ラ・トリニダード町） JICA事務所の所在地（マニラ首都圏）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 5.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

任地はルソン島北部の内陸に位置し、人口13万人、ベンゲット州の州都で16のバラングイ(最小行政区)から成る。配属先の町役場の職員総数は350名(正規職員200名、臨時職員150名)、年間予算5.5億円。所属する災害危機軽減管理事務所は2010年に設置され、職員数5名。年間予算は3千6百万円。同事務所は町の災害危機管理計画の策定、防災対策強化のための各種調査、住民の防災意識啓発など、災害軽減にむけた各種事業の実施と管理を行っている。2021年から1年間、オーストラリア人ボランティアがオンラインで避難計画の見直し・改善の助言をした。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当地は標高500～1700mの高地に位置し、1年中過ごしやすい気候に加え、ルソン島北部最大で観光都市であるバギオ市に隣接し、同市へのアクセスが良かったため人口増加も著しい。しかしながら、町の大半は山間地で、急傾斜地に住宅が建設されており、土砂災害が発生した際は人的被害が懸念されるほか、盆地のため洪水災害も発生しやすい。1990年には大地震により、甚大な被害を受けた経験もある。2018年11月から前任者が派遣され、主に土砂災害地域を特定するはハザードマップ策定に取り組んだ。本要請により派遣される隊員は前任者が策定したハザードマップ等の成果品を活用し、それらの普及と拡充が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 町内の小学校向けに、防災/災害対策意識向上のためのセミナーやワークショップなどの開催等を通じて、啓発活動を支援する。
 2. 災害に対する避難基準・避難計画等の作成・改善を支援する。
 3. 災害時を想定した避難キャンプ運営(管理・応急手当、ハザードマップ等活用方法)トレーニングに関する支援。
- なお、配属先が想定している災害の種類は主に地滑り、洪水となる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC, プリンター、GISソフト(Quantum GIS)

4) 配属先同僚及び活動対象者

災害危機軽減管理事務所
所長: 男性40代(看護師資格あり)
その他事務職員: 男性1名20代、女性3名20代

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：事業の立案・実施
に必要

[参考情報]：

- ・防災教育や避難計画に関する実務経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（10～25℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】